

東雲中学校校長室通信

文責 校長 渡邊 和彦

平成二十九年四月二十五日発行第二号

運動会結団式がありました

四月二十四日月曜日、本校体育館で幼小中合同の運動会結団式がありました。白分団に松下伊織り団長、坂本結副団長、赤分団に中村琢人団長、兒玉寧音副団長が所属することになり、分団のみならず幼稚園から中三まで率いていくことになりました。運動会を成功させるためには、岩崎史尚実行委員長他実行委員会みんなの力も結集しなければなりません。まだ、勝利の行方は決まっていますよ。どちらが勝った喜びに泣き、負けた悔しさに泣くのでしょうか？それを決める勝負は…五月二十一日？…いえいえ違います。それは「毎日」です。「毎時間」です。一瞬一瞬が勝負なんです。一瞬一瞬の勝負に常に勝てば、最後の瞬間に負けるはずありません。それは人生でも同じ事。日々之勝負。



よく知っている地域の方々に…人数は減ったけど、上浦にしかない「心」を。

運動会のスローガンは「心」。いいなあ。東雲の心。上浦の心。どんな心だろう。心意気を見せて下さい。そして、見てもらいましようね。上浦の心を一番

生徒会の船出

生徒会の出航が決まりました。船長は会長 岩崎 史尚くん 副船長は副会長 河野 凜さん

一等航海士？書記の軸丸 魁くん。56名の乗組員をお願いします。船員の生活を暮らしやすくするリーダーやみんなの能力を高める学習のリーダー、運動不足解消と体力向上のリーダーも、時には本を読んで、船の中の整理整頓も自分たちでしなくては…校長先生も岩崎船長に負けられないように、「東雲中学校」を守り育てていく覚悟を固めています。勝負しようぜ！（笑）



防犯カメラを設置しました。先日、宇佐市のこども園で恐ろしい事件がありました。竹刀とナイフで武装した不審者が園に侵入して職員や園児を傷つけたのです。命が奪われなかったのは奇跡的だったとも言われていますが、警察の方から詳しく話を聞くと、日頃の訓練の成果や地域、職員の方の機転の利いた判断、勇気、危機管理能力があったからこそのようです。何年も前から東雲中には防犯カメラが必要だと言われてきました。職員生徒のほとんどが二階にいて、一階が不用心になりがちだからです。還暦同窓会などで、学校に寄せられたご寄付を使わせて頂き、防犯カメラを設置致しました。PTA総会でもご理解を頂きました。生徒玄関と職員玄関に人が近づくとアラームが鳴り、映像が映し出されます。校長室でしっかり確認ができます。



※少しうるさいですけど…命が一番 ↑黒い点がカメラです。わかりますか？生徒玄関、職員、来客玄関を2つのカメラがカ

バーします。

自転車通学の許可について

これも長年の懸案事項だったのですが、浅海井、津井地区の生徒の自転車通学についてです。生徒数がずいぶん減少し、自転車小屋にも工夫したり譲り合えば56台の自転車は入りませす。部活動でBGに行くときは自転車が必要ですが、夕方遅くなり、不測の事態の時「自転車で逃げてれば助かったのに」ということもあるかも知れません。ですが、私たちは「歩いて来れるなら歩いて欲しい」と願っています。結論は「許可願いが出されれば地区に関係なく許可する。ただしマナー、ルールは守ってもらう。指導する。」事としました。地域の皆さんも読んで下さっていると嬉しいです。歩いていた中学生が自転車通学になってびっくりしたかと思えます。どうぞご理解頂き、よろしくお願致します。また、自転車登校で何か気づかれた事がございましたら、学校までご連絡下さい。お願いします。

世界は広がった

四十年くらい前、おそらく小学校高学年か中学生だったのか…自転車でいまままで要つたことのないところに行きたかった。津井から夏井、そして長田。ここまでは何度も来たことがあった。その先は当時の和彦少年（私）にとっては未知の世界だった。ということは世界はそこまで広がったわけだ。長田から先は長かった。道路はまぶしいくらい輝いていた。右手に見える海は吸い込まれそうなるほど青かった。突然、巨大な岩が見えてきた。青い海にまぶしいくらいに屹立する白い3つの岩…「三つ石」だ。ドキドキした。ヨーロッパ、地中海、エーゲ海…日本にこんなところがあったのか…見知らぬ小学生に出会った。最勝海小の子どもたち。恥ずかしいけどその時、全く知らなかった。後に修学旅行で一緒になるのだが…仲良くなつて一緒に遊んだ。また、ドキドキした。後に、高校でも一緒になるのだが…



※前号の「答え」ですが、列車のトイレが今のよう衛生的に処理されていなかったからです。駅停車中は使用できませんでした